

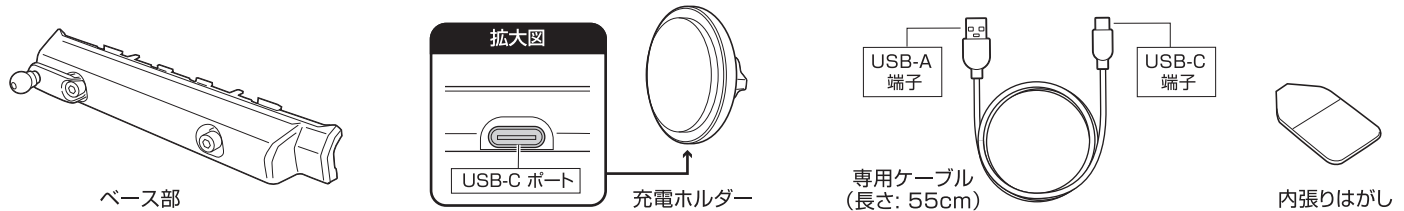
ジムニー専用 MagCharge スマホホルダー 取扱説明書

必ずこの取扱説明書をよく読み、本紙を保管してください。

⚠ 注意 必ずお読みください。

- 運転中のスマートフォン等の操作は法律で禁止されています。安全な場所に停車してから操作してください。また、運転中にスマートフォン等を注視しないようにしてください。
- 本製品は自動車車内用です。用途以外に使用しないこと。
- ホルダー部の位置やスマートフォンの大きさにより、各操作レバーとの間隔が狭くなる場合があります。運転の妨げになる場合は使用しないこと。
- 万が一の脱落時に運転操作の妨げとなる場所には取り付けないこと。
- ご使用前には必ず本製品やスマートフォンがしっかりと固定されていることを確認すること。脱落、落下のおそれがあります。
- 激しい走行や悪路では使用しないこと。
- スマートフォンを車内に放置しないこと。
- 未使用時は専用ケーブルを抜くこと。
- 付属の専用ケーブル以外は使用しないこと。
- 充電中は熱を帯びることがあります。
- 水に濡らしたり、落としたりしないこと。
- スマートフォンにエアコンの風が当たる場合はエアコンから風を出さないこと。
- 本製品の使用中に万が一、機器のデータ消失、その他の不具合が発生した場合、当社では責任を負いかねます。
- 心臓にペースメーカーなどの医療機器を装着している場合は、医師に相談のうえ使用すること。本製品を使用すると医療機器に影響を及ぼす場合があります。
- 下記に示した「対応スマートフォン」以外は使用しないこと。スマートフォンが脱落したり、本製品が破損するおそれがあります。
- 極端な高温・低温での保管や放置をしないこと。
- 本製品に磁気カード、メモリー等の磁気記憶媒体を近づけないこと。動作不良や記憶内容が破損する場合があります。
- 本製品を使用中にラジオへ雑音が入る場合があります。
- アイドリングストップ車で使用する場合、車種や環境によっては、アイドリングストップ時にスマートフォンの充電が途切れる場合があります。
- スマートフォンが高温の場合、スマートフォン側の保護機能により充電速度の低下、または充電停止が起こります。この場合はスマートフォンの温度が下がるのを待ってからご使用ください。

内容



対応スマートフォン

- ① Pro MaxおよびPlusを除くMagSafeに対応した iPhone 12から15シリーズまでのiPhone(2023年12月現在)
 ※Pro MaxおよびPlusは脱落のおそれがあるため使用できません。

- ② MagSafe対応のApple純正ケースを装着した上記スマートフォン

※ Apple純正以外のケースでは磁力不足で脱落したり、充電できない、または充電速度が低下したりすることがあります。
 ※ 本製品に装着すると、スマートフォンまたはスマートフォンケースに跡が残る場合があります。
 ※ スマートフォンやケースに金属製のステッカーを貼ったり、スマートフォンとケースの間に異物を入れたりしないこと。
 磁力不足で脱落したり、充電できない、または充電速度が低下したりすることがあります。

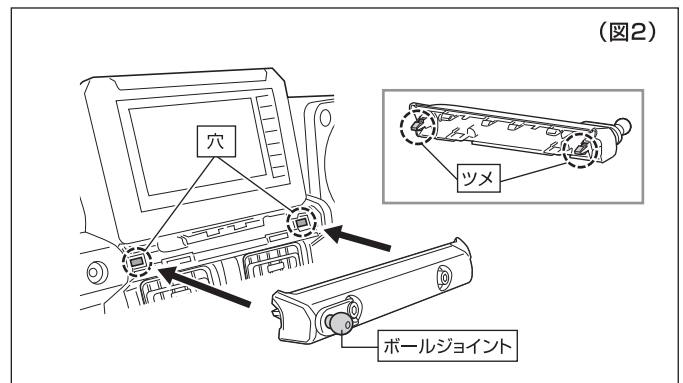
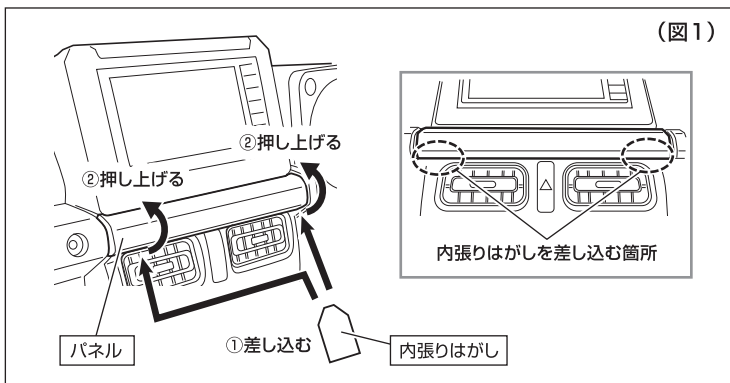
準備するもの

USB-Aポートを備える電源(別売)

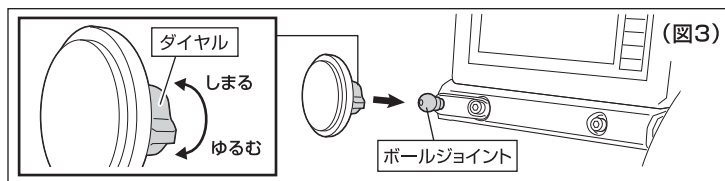
※ メディア再生用USB-A端子や出力不足の電源では充電できない、または充電速度が低下します。
 ※ QC3.0規格に対応の電源に接続した場合、充電ホルダーの最大電力(7.5W)が出力できます。

取付方法

1. 付属の内張りはがしを使って車両のパネルを取り外します。(図1)
 ※ 取り外したパネルと使用した内張りはがしは紛失しないよう保管してください。本製品を取り外して車両を元に戻す場合に必要です。
2. 車両のパネルのツメが差し込まれていた穴にベース部のツメを差し込みます。(図2)
 ※ ベース部と車両との間にすき間ができないようにしっかりと差し込んでください。
 ※ ベース部のボールジョイントが助手席側になるように差し込んでください。

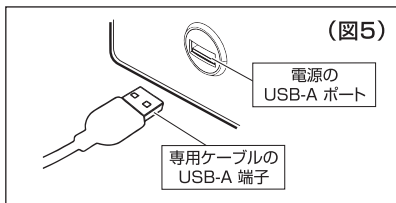
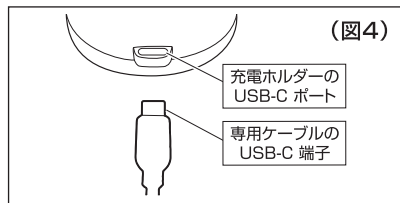


3. 充電ホルダーのダイヤルをゆるめ、ボールジョイントに奥まではめてください。奥まではまったことを確認したら、ダイヤルをしめてください。(図3)



電源の接続

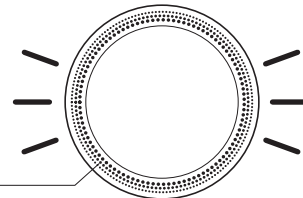
- 充電ホルダーのUSB-Cポートに専用ケーブルのUSB-C端子を接続します。(図4)
- 電源(別売り)のUSB-Aポートに専用ケーブルのUSB-A端子を接続します。(図5) 正しく電源が接続されると、充電ホルダーのLEDインジケーターが点灯します。



LEDインジケーターの発光パターン

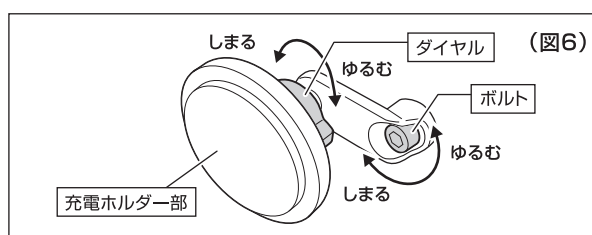
- 点灯：充電待機中
- 消灯：充電中
- 点滅：エラー検出 (異物を検知した場合)

LED
インジケーター



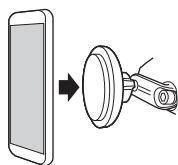
充電ホルダー部の向きと角度調節、位置変更の方法

- ※ ボルトを使用した調節には六角レンチ(6mm)が必要です。
- ダイヤルをゆるめると、充電ホルダー部の向きを調節ができます。(図6)
- 充電ホルダー部を止めているベース部のボルトをゆるめると、充電ホルダー部の角度を調節ができます。(図6)
- ※ ボルトをしめる・ゆるめる際はベース部を手で押さえながら行うこと。
- ※ ボルトをしめる際は強くしめすぎないこと。強くしめすぎると、本製品が破損するおそれがあります。

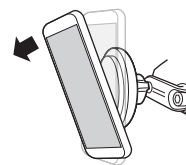


使用方法

- 対応スマートフォンを充電ホルダーに近づけ、しっかりと磁力で固定される位置にスマートフォンをくっつけます。充電ホルダーにスマートフォンがくっつく、充電が開始されます。



- スマートフォンを取り外す際は、スマートフォンの上部または下部を掴み、ゆっくりと端から取り外してください。
- ※ スマートフォンの中心部分を持って引っ張るとホルダー本体を破損するおそれがあります。



充電できない場合の対処方法

次の事項を確認してください。

- 専用ケーブルのUSB-A端子・USB-C端子がしっかりと接続されていること。
- お手持ちの電源が正しく動作していること。
- 本製品とスマートフォンおよびケースの間に異物がないこと。
- スマートフォンおよびケースがMagSafe規格に対応していること。
- 本製品の温度が60度以下、スマートフォンの温度が40度以下であること。

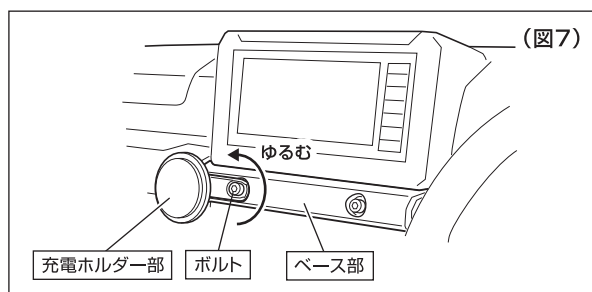
※ 充電するスマートフォンの取扱説明書もご確認ください。

製品仕様

- 入力電圧：DC5V/9V/12V QC3.0
- 入力電流：最大2A
- 最大出力：7.5W
- 使用温度範囲：-20~+60℃

充電ホルダー部の取外方法 (本製品は必要に応じて充電ホルダー部のみ取り外しできます。)

- ※ 取り外しには六角レンチ(6mm)が必要です。
- 1. 六角レンチでボルトを取り外せるように、ホルダー部を動かします。
- 2. 本製品のボルトを六角レンチで取り外し、ホルダー部を取り外します。(図7)
- 3. 取り外したボルトを本製品のベース部にしめ直します。
- ※ ボルトをしめる・ゆるめる際はベース部を手で押さえながら行うこと。
- ※ ボルトをしめる際は強くしめすぎないこと。強くしめすぎると、本製品が破損するおそれがあります。



車両のパネルを戻す方法

- 取付方法と同じ手順で本製品を取り外し、車両のパネルを戻してください。

ENGINEERED BY CAR MATE, JAPAN MADE IN CHINA

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。●本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。●本製品に使用している他社商標については、カーメイトWEBサイトをご確認ください。

製造元
株式会社カーメイト
〒171-0051
東京都豊島区長崎5-33-11

販売元
アピオ株式会社
〒252-1124 神奈川県綾瀬市吉岡651
TEL.0467-78-1182

